



Júbilo IWATA 2018 HOMETOWN REPORT

2018シーズンホームタウン活動報告
(2018年2月1日～2019年1月31日)



Júbilo
IWATA

クラブ理念

夢と感動を！

1. 地域に根差したスポーツクラブとして
多くの人々と夢と感動をわかちあいます。
2. 地域の代表として世界に夢と感動を与える
サッカーを目指します。

ご挨拶

日頃よりジュビロ磐田にご支援・ご声援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

静岡県を代表するプロサッカークラブとして、サッカーを核とした地域のスポーツ振興を図っていくことは、クラブの大きな役割の1つです。私たちは継続的に行っている地域の皆様との交流を通じて、皆様に〈より親しまれ愛されるクラブ作り〉を目指しております。またクラブ一丸となって、常にタイトルを狙えるチーム作りに邁進し、クラブ理念である〈夢と感動を！〉皆様と分かち合えるように挑戦し続けてまいりますので、引き続きのご声援を宜しくお願い申し上げます。



(株)ジュビロ
代表取締役社長
小野 勝

クラブ行動指針

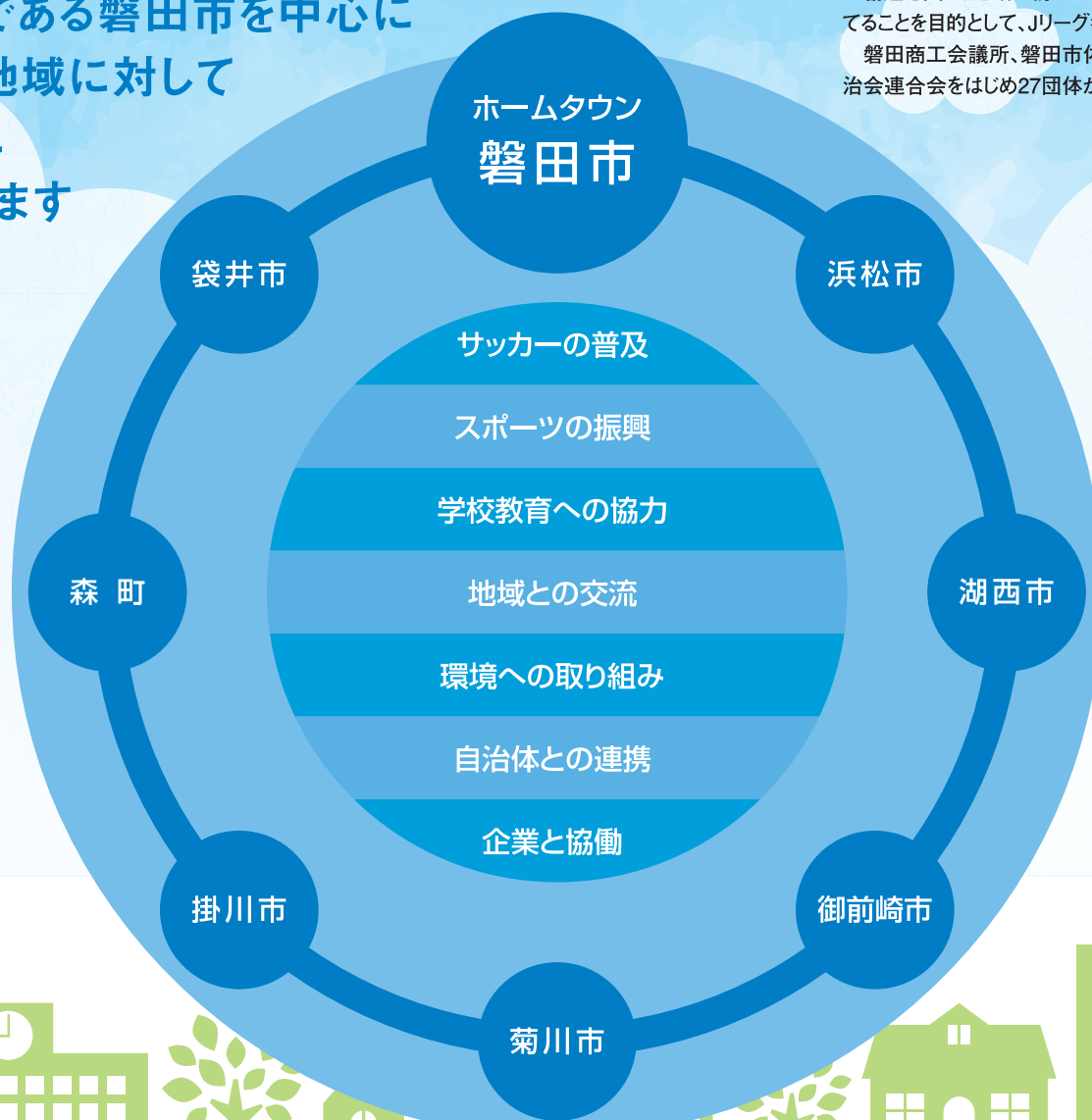
1. 常に誇りと責任ある行動をとり、
ジュビロに関わるすべての人に
誠意ある対応をし、愛されるクラブを目指します。
2. 常にアグレッシブにフェアプレー精神で戦い、
強くて魅力あるチームづくりを目指します。

クラブが目指す姿

1. 魅力あるサッカーを展開し、
常に日本・アジアでトップを狙います。
2. 一貫した指導方針で、
トップで活躍できる選手を育成します。
3. 地域に密着し、
地域スポーツの振興を推進します。
4. 常に、サックスブルーに染められ、
わくわくした、快適なスタジアムを目指します。
5. より多くのステークホルダーに支えられ、
経営基盤の安定を目指します。

ホームタウン活動の理念

ジュビロ磐田は、皆様に
〈より親しまれ愛されるクラブ〉を目指し、
ホームタウンである磐田市を中心に
静岡県西部地域に対して
様々な活動に
取り組んでいます



ジュビロ磐田 ホームタウン推進協議会

ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会は、ジュビロ磐田と市民(地域)・サポーター・行政を繋ぎ、ジュビロ磐田のホームタウン活動をサポートすると同時に、協議会自らも磐田のスポーツ文化の創造を図り、地域の誇りと子どもたちの夢を育てることを目的として、Jリーグ参入当時に発足。

磐田商工会議所、磐田市体育協会、磐田市自治会連合会をはじめ27団体が加盟。

多くのステークホルダーの皆様と連携しながら、サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあい、企業訪問などを通じて、より皆様の身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

ジュビロ磐田の主な活動エリアはホームタウンである磐田市を中心に近隣7市1町。
小中学生招待事業においては、島田市でも実施しています。



ホームタウン重点7市1町で 行った主なイベント

磐田市

磐田市で行ったその他のイベント

幼児合同スポーツ教室 (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)



磐田U-12国際サッカー大会 (P04)



ジュビロマラソン (P05)



小学生一斉観戦 (P07)



小学校訪問 (P08)



入学式交通安全バッグ贈呈 (P08)



図書カード贈呈 (P08)



節分祭豆まき (P09)



磐田ブース (P10)

浜松市

浜松市で行ったその他のイベント

サッカー巡回教室 (P04)
運動あそび教室 (P04)
静大クリニック (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)



いきいきフェスタ (P09)



パブリックビューイング (P09)



浜松市役所展示コーナー



浜松ダー (P10)

袋井市

袋井市で行ったその他のイベント

サッカー巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)
特産品販売・観光PRブース (エコパ) (P10)



フェイスベント (I LOVE ECOPA)



袋井市ブース (P10)

掛川市

掛川市で行った主なイベント

サッカー巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)

菊川市

菊川市で行った主なイベント

サッカー巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)
特産品販売・観光PRブース (エコパ) (P10)

森町

森町で行った主なイベント

サッカー巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)

御前崎市

御前崎市で行った主なイベント

招待事業 (P07)
御前崎市大産業まつり (P09)

湖西市

湖西市で行った主なイベント

招待事業 (P07)
青空学級運動会

サッカーの普及

地域のサッカー普及・育成・文化の醸成、 子どもたちの健康促進を目指して活動しています

主な活動

- 幼稚園・保育園のサッカー教室・運動あそび教室
- 静岡県サッカー協会、自治体、企業などの主催のサッカー教室、運動教室
- 大学と共同のサッカークリニック
- 障害者のサッカー・運動教室 ● 各種大会の主催、協賛、運営

サッカー巡回教室

磐田市、浜松市、袋井市、掛川市、菊川市、森町の幼稚園、保育園の園児たちを対象に、サッカー教室を行っています。チャレンジする、身体を動かす、みんなでゴールを目指すなど、サッカーの楽しさを感じてもらい、身体を動かすことを好きになってもらいたいと考えています。



2018年度 サッカー巡回教室 参加人数

磐田市:	41園	1,305人
浜松市:	44園	1,543人
袋井市:	20園	570人
掛川市:	21園	693人
菊川市:	7園	194人
森 町:	4園	78人

合 計:137園 4,383人

※磐田市は幼児合同スポーツ教室として実施

運動あそび教室

2018年度 運動あそび教室 参加人数

合 計:30園 948人

浜松市内の幼稚園、保育園を対象に、運動あそび教室を行っています。各園の思いを反映し、様々な運動を経験することによって園児たちに身体を動かすことの大切さを感じてもらい、運動を継続し健康的な生活を送ってほしいと考えています。



磐田U-12 国際サッカー大会

2016年より下記を目的として静岡県サッカー協会、磐田市、磐田商工会議所、磐田市体育協会、ジュビロ磐田で実行委員会を組織して磐田U-12国際サッカー大会を開催しています。



目的

- ① 国内・海外からU-12世代の少年たちを招き、試合や人的交流を通じて、幅広い人格形成のための機会を与える。(青少年育成)
- ② 競技を通じて、選手個人とチーム力の向上を目指す。(競技力向上)
- ③ 大会を通して、行政や地域の公的団体、地域に住む人たちの協働の場を創造し、地域の活力を高め、スポーツのまち磐田としての情報発信と地域振興を図る。(地域貢献)

静大・ジュビロ サッカークリニック浜松U-9・10

2015年に静岡大学とジュビロが包括連携協定を締結。サッカーを通じた地域貢献活動として、静岡県サッカー協会西部支部4種委員会の協力のもと、浜松市内67チームの小学3年、4年を対象に参加者を募集し、静岡大学浜松キャンパス内人工芝グラウンドでサッカークリニックを行っています。サッカーの基本技術を中心に指導。楽しいクリニックを目指し活動しています。



南区地域力向上事業 ふれあいサッカーフェスティバル

浜松市南区社会福祉課の区民生活、文化推進事業として、同地区に在住・在校の子どもたちとその保護者の皆様がスポーツに親しんでもらう機会を創出することを目的に「ふれあいサッカーフェスティバル」を開催しています。ジュビロ磐田も当イベントに協力しています。

場所／可美公園総合センター球技場
(浜松市南区)

ジュビロ磐田 レディースサッカー大会 (磐田ロータリークラブ杯争奪)

女子サッカーの普及、技術力向上を目的に磐田ロータリークラブと協働で毎年夏に大会を開催しています。全国より中学生、高校生約20チームが参加しています。



スポーツを身近に、より健康で豊かに

スポーツを通じて、地域の皆様とより密接に交流し、健康で豊かな地域づくりを目指しています。



ジュビロ磐田 メモリアルマラソン (磐田市体育協会主催)

2018年で21回目を迎え、毎年約1万人が参加する大会となっています。
「2018年全国ランニング大会100選」にも選ばれました。



自主事業

2016年度より磐田市体育協会と共同で市内芝生グラウンド(5面)の指定管理を受託。自主事業の一環として、天然芝グラウンドで親子サッカー教室等を開催。また磐田市スポーツ交流の里ゆめりあ施設内でスポーツ、健康をテーマとした、各種講座を開催しています。今後も市民の健康で豊かな生活に寄与できるよう、様々な教室等を開催していきます。

主な活動

- 身体能力向上体幹トレーニング教室
- キッズアスリート体幹育成塾
- ジュニアアスリート体幹育成塾
- 食育講座／今からはじめる、子どもの必勝ご飯講座
- 親子サッカー教室
- 芝生管理の基本講座
- メンタルトレーニング講座
- ツボ押し&ストレッチ講座
- 「子どものからだ」発達発達講座
- シニアサッカー「ジュビロカップ」
- ジュニアチアダンス教室



親子サッカー教室



ジュニアチアダンス教室



ツボ押し&ストレッチ講座



食育講座



シニアサッカー「ジュビロカップ」



芝生管理講座

サッカーのみならず、様々な地域スポーツを推進しています



ジュビロ公式 チアリーダーズ「Jubies」



「Jubiloジュニアチアリーダーズ～Jubies (ジュビーズ)」は、チアリーディングに必要な技術の習得はもちろん、人々に「夢と感動」を与えるスポーツの楽しさ、チームワークの大切さを学んでいます。ジュビロを応援したい!ダンスが大好き!ホームタウンを笑顔でいっぱいになりたい!という女の子たちが、週1回のレッスンを中心に、ジュビロのホームゲームなどでパフォーマンスをしています。

ジュビロ ヨガクラブ

18才以上の男女を対象とした全10回の手軽なコース設定で活動しています。

- ヨガ初心者向けの「ゆったりヨガ」
- 少し体に負荷をかける「MAXヨガ」



冠協賛

サッカーのみならず、地域スポーツを推進することも、ジュビロ磐田の重要な役割として捉え、毎年様々なスポーツ大会の協賛を行っています。

冠協賛している主な大会

- ジュビロ磐田U12トンボカップサッカー大会
- ジュビロ磐田杯わんぱく市民すもう大会
- ジュビロ磐田陸上競技大会
- ジュビロ杯争奪小笠・磐周中学校卓球大会
- ジュビロカップ タグラグビー大会
- ジュビロカップ 小学生バレーボール大会
- ジュビロカップ シニアサッカー大会



深刻化している温暖化などの環境問題に取り組んでいます

まち美化運動

ジュビロ磐田は、磐田市民と行政(市役所)が協働で進める清掃美化プログラム「まち美化パートナー制度」に、Jクラブとしては全国で初めて調印し、活動しています。2011年からは、磐田市二之宮にある「大池」周辺の美化活動「大池クリーン作戦」に、クラブの育成の選手たちが参加しています。



エコ活動 「COOL CHOICE」

2030年度の温室効果ガスの排出量を、2013年度比で26%削減するという目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしようという国民運動、「COOL CHOICE」に、ジュビロ磐田は賛同しています。



植林活動

(リサイクルクリーンecoステーション)

株式会社リサイクルクリーンの協力をいただき、ホームゲーム時に空き缶、ペットボトルを回収して苗を購入し、浜松市天竜区の山の間伐した場所に広葉樹を植林する活動を行っています。



学校教育関連

夢と感動を共有し、地元への誇りと愛着を育む

スタジアムでの観戦や選手の学校訪問などを通して、子どもたちの健全育成に寄与しています。
また、子どもたちと選手がより近い距離で交流する機会を設けて、
夢と感動を共有することによって、地元への誇りと愛着を育む心を醸成していきます。

招待事業

サッカー観戦を通して青少年の健全育成に寄与し、地域のスポーツ文化振興を目的として、
ホームタウン在住の小中高生を対象にホームゲーム招待事業を行っています。

2018～2019小中高生スタジアム招待実績

【磐田市招待事業（ヤマハスタジアム）】

磐田市と協働で磐田市内全小中学生を招待（2018年対象4試合）…………… 13,890名×4試合

【エコバスタジアム招待事業】

2018年4月1日浦和戦・ 磐田市・浜松市・湖西市・袋井市・森町・掛川市・菊川市・御前崎市、
4月7日清水戦 牧之原市・川根本町・島田市の小中学生 …………… 127,186名×2試合
静岡県西部の特別支援学校（上記対象地区）…………… 1,253名×2試合

2019年4月14日清水戦 磐田市・浜松市・湖西市・袋井市・森町・掛川市
菊川市・御前崎市・島田市の小中学生 …………… 122,584名
静岡県西部の特別支援学校（上記対象地区）…………… 1,221名

【県西部サッカー協会招待】

2018年2月25日川崎F戦 静岡県サッカー協会西部支部3種4種の登録チーム…………… 6,437名



磐田市小学生 一斉観戦事業

磐田市及び教育委員会と協力して市内全小学校の
5～6年生をヤマハスタジアムへ招待し、
一斉観戦を行っています。

目的

- ①スポーツに関心を持つきっかけ作りとする
- ②チームへの愛着はもとより、
磐田市をふるさとして誇りに想うこと
- ③将来にわたって郷土を愛する気持ちを育むこと



ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会の皆様に選手入場前のフラッグアトラクションの協力をいただき、サポーターの代表には試合時の応援練習として、小学校に出向いての応援指導など、多くの皆様のご支援の下、実施しています。



選手会の学校訪問

子どもたちの健全育成を目的に毎年継続して実施している「選手会の学校訪問」。磐田市内小学校22校に年2回訪問し、選手たちはリフティングなどのデモンストレーションやミニゲームを行ったり、授業を受け持ち「夢」について語ったりするなど、子どもたちとの親交を深めています。この活動を通して交流を深めた子どもたちがスタジアムで観戦することで、選手はより大きなパワーをもらっています。また子どもたちも自分の学校に来てくれた選手がピッチで活躍する姿を観た感動は忘れることのない財産となっていることでしょう。



選手よりクリアファイルとピブスをプレゼント

スタッフ
学校訪問講演事業

静岡県西部地域の小・中学校を中心にクラブスタッフが訪問し、子どもたちに、サッカーに携わる仕事や自分の夢、そして私たちジュビロ磐田のスタッフが持っている専門的な知識などについて語り、子どもたちが将来の夢や希望を抱く心を育む活動を行っています。



学校訪問一覧

- 磐田市立豊田東小学校 総合学習『「磐田教育」の道しるべ』
- 磐田市立豊岡中学校 夢語り事業
- 磐田市立神明中学校 職業体験講座
- 磐田市立中部小学校 「ようこそ まちなか先生」
- 磐田市立豊田南小学校 夢語り事業
- 磐田市立大藤小学校 キャリア教室
- 磐田市立竜洋中学校 夢語り事業
- 磐田市立磐田南小学校 夢語り事業
- 浜松市立天竜高校 キャリア教育
- 磐田市立豊岡南小学校 夢語り事業
- 磐田市立福田小学校 「総合的な学習の時間」
- 焼津市立大井川中学校 学校保健委員会
- 磐田市立豊田南中学校 夢語り事業
- 磐田市立豊岡北小学校 夢語り事業
- 磐田市立青城小学校 夢語り事業
- 磐田市立豊田北部小学校 「ようこそ先輩」

静岡産業大学
冠講座

静岡産業大学でジュビロのスタッフが講師として実施する冠講座。2004年より継続実施しているこの講座の目玉は、学生がホームゲームイベントを企画・運営することです。他では出来ない貴重な体験の場を提供しています。

入学式
交通安全バッグ贈呈

2012年より磐田市と協力して磐田市内の小学校に入学する新1年生に交通安全バッグを贈呈しています。子どもたちのために作られたこのバッグは、安全に通学、帰宅ができるようにとの思いから黄色の横断旗に似せて作られており、反射材も使用されています。毎年、小学校の入学式に出向き、子どもたちに手渡しています。

チャイルドシートの
講習会実施

磐田市と一緒に取り組んでいる事業の一環として毎年、磐田市内の幼稚園、保育園に出向き、磐田市のスタッフと共にジュビロくんとジュビちゃん子どもたちにチャイルドシートやジュニアシートの必要性を楽しく伝えています。

図書カード
贈呈

2015年より選手会がサッカー、スポーツを通して体を動かすことの大切さを伝えるだけではなく、図書から学ぶことも大切にもらいたいという願いをこめて、磐田市内の全小中学校に「図書カード」を贈呈しています。



課外授業受入

小中学校の課外授業でスタジアム見学、職業体験等の受け入れを行っています。

卒業のお祝い
メッセージお届け

磐田市内の小学校を卒業する6年生へ小学校卒業のお祝いの気持ちと、一斉観戦事業をはじめ、日ごろの応援への感謝をこめて、全小学校へお祝いのメッセージを届けました。

ジュビロキッズ配布

ジュビロ磐田とヤマハ発動機ジュビロが、磐田市、浜松市、袋井市、森町の協力のもと、地域の小学生全員に学校を通じてミニ新聞を配布しています。表紙の「君の心にエール」では、選手から夢に向かって頑張っている子どもたちに向けたメッセージを届けています。

約65,000部 偶数月の第4月曜日発行



あなたの町で出会うジュビロ

ジュビロに一層親しんでいただけるよう、地域の皆様のイベントに参加したり、スタジアムの外で楽しんだりできるようなイベントを開催しています。

地域イベントへの参加

ジュビロ磐田のマスコット「ジュビロくん」「ジュビちゃん」が地域イベントに参加して、イベントを盛り上げ、皆様とふれあっています。



府八幡宮節分祭

2018年 主な活動実績

1月	南区親子ふれあい事業	浜松	10月	磐田学園創立記念祭わかばまつり	磐田
2月	府八幡宮節分祭	磐田		防火フェアinららぽーと磐田	磐田
	いわた防災ファミリー運動会in福田	磐田		IWATA DANCE EVOLUTION	磐田
3月	大藤ふるさと祭り	磐田		大藤ふれあい体育祭	磐田
	軽トラ市・ワークピア磐田祭	磐田		向笠ふれあいまつり	磐田
4月	新茶まつり	磐田		中泉地区ふれあいまつり	磐田
5月	軽トラ市	磐田	11月	西貝文化祭	磐田
	浜松商工会議所いきいきフェスタ	浜松		南御厨地区文化祭	磐田
	豊岡元気村夏まつり	磐田		豊田ふれあいフェスタ	磐田
7月	福田の夜店市	磐田		ジュビロくんお誕生日会	磐田
	ハッピーフェスタ2018	磐田		大須賀第一地区「まち協祭」	掛川
8月	田原夏祭り	磐田		御前崎市大産業まつり	御前崎
	磐田花火大会	磐田	12月	軽トラ市	磐田
9月	軽トラ市	磐田		T.R.Fわんぱくサッカー大会	磐田



ジュビロくん誕生日会



まち協祭



浜松商工会議所いきいきフェスタ



御前崎市大産業まつり

パブリックビューイング

浜松まちなか(会場ソラモ)、サーラプラザ浜松、ららぽーと磐田で開催されるパブリックビューイングには、毎回多くのサポーターが駆けつけてくれます。



(会場:ららぽーと磐田店)



(会場:ソラモ)

トークショー

選手はアビタ磐田店やららぽーと磐田店のトークショーなど、様々な交流イベントに参加しています。選手たちの貴重なプライベートトークをはじめ、イベントを通してご来場いただいたサポーターの皆様に、より選手を知っていただく機会となっています。



(会場:ららぽーと磐田店)



(会場:アビタ磐田店)

似顔絵表彰

2018 ジュビロ磐田 似顔絵コンテスト

グランプリ

ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会主催による「ジュビロ磐田似顔絵コンテスト」は毎年1000点以上の応募をいただいています。グランプリ、準グランプリの方は、ホームゲーム時にスタジアムで表彰をしています。



村田 心美さん [モデル: 藤川虎太郎選手]

磐田軽トラ市
『いわた☆駅前楽市』

磐田駅前通りの賑わい創出を目的に、平成23年よりジュビロードで年4回実施している軽トラ市にマスコットも参加し、地域の皆様と交流を深めています。



日頃の応援に感謝を込めて

スポンサー訪問

地域で支えていただいているスポンサーの皆様に感謝の気持ちを伝えるため、シーズン開幕前に選手がスポンサーを訪問し、従業員の皆様と交流しています。



シーズン激励会

キャンプ出発日、磐田市役所で「シーズン激励会」が行われ、2019年は400人もの市民が見守る中、市長から激励の言葉をいただきました。

ホームタウン活動の一環として、
シティプロモーションへの協力を行っています

磐田デー

磐田市の小学校5・6年生の一斉観戦の試合日を「磐田デー」とし、毎年市長のキックインや磐田市イメージキャラクター「しっぺい」のグリーティング・特産品販売などを行っています。



浜松デー

2019年は浜松市民約640名様を招待し、ジュビロ広場では恒例となった天竜区の鮎の塩焼きの実演販売を実施しました。また、浜松のキャラクターやミス浜松も参加して賑やかなイベントとなりました。



エコパスタジアムで実施したシティプロモーション活動



自治体との連携

ジュビロと自治体による「まちづくり」

ジュビロの伝える力を活用して、交通安全や人権を守る運動などの啓発活動を推進しています。

交通安全

ジュビロ磐田は交通安全に関する取り組みを積極的に行っています

のぼり旗

磐田市と協力してジュビロのマスコットをモチーフにしたのぼり旗を製作し、自治会や商店会のご協力を得て交通事故防止のため街の交差点や商店街、街の至る所にのぼり旗を掲出しています。

ドライバーも自転車も歩行者も
交通安全に心がけましょう



交通安全グッズの贈呈

交通安全の一助になるように、交通安全グッズを贈呈しています。



交通・防災安全啓発イベント

行政、警察、消防と一体となり、毎年試合会場において交通・防災安全イベントを実施しています。白バイ、赤バイ、パトカーの車輛展示など様々なイベントを通して、交通・防災安全の啓蒙に積極的に取り組んでいます。



人権サポーターマッチ開催

「子どもの人権110番」などのPRのため啓発物品の配布や、大型映像装置を使用した告知等を通じ、「みんなで『人権サポーター』になろう」をキャッチフレーズとして、毎年ホームゲーム開催時に「人権サポーターマッチ」を行っています。



臓器提供意思表示カード

静岡県腎臓バンクの臓器提供意思表示カードの製作に協力し、感謝状をいただきました。

〈その他の活動〉 大型ビジョンなどでの告知協力

- 世界自閉症啓発デー
- 国土交通省「バスの車内事故防止月間」
- 国土交通省「不正改造車を排除する運動」
- 磐田税務署確定申告PR
- 磐田警察署テロ防止
- 磐田警察署・交通安全協会磐田地区支部・磐田地区安全運転管理協会 交通安全PR

スポンサーの地域貢献をお手伝いしています

Jリーガーも経験
サーラカップ

静岡・愛知・岐阜・神奈川県での予選を勝ち上がった16チームによるトーナメント戦をヤマハスタジアムにて開催。過去のサーラカップ出場者の中には現在プロ選手として活躍しているプレーヤーもいます。



サーラキッズ

「栄養セミナー」や「フィジカルコンディショニング講座」、「サッカー教室」の3つのプログラムを実施するなど総合的な育成、普及に努めています。



パナシズキッズ



パナホーム静岡・ジュビロ磐田公式サイトで参加者募集を行い、「サッカー教室」を開催しています。サッカー未経験者や男女を問わず多くの子どもたちに「サッカー」を通じスポーツを楽しむ場を提供しています。

明治安田生命浜松支社
子どもサッカー教室

明治安田生命による「地域社会への貢献」の一環として、全国にある支社を中心にホームタウン地域のお子様を対象とした子ども向けのサッカー教室を開催しています。

医療法人社団 凜和会
サッカー教室

医療法人社団凜和会は、地域貢献事業の一環として、藤枝市の小学生を対象としたサッカー教室を開催しています。



ジュビロが育てる未来のジュビロ

ジュビロの育成・普及組織やホームタウンで育った選手が、やがてプロ選手としてJリーグや世界の舞台で活躍すること。サッカー・スポーツを継続し健康に成長すること。そしてまた、子どもたちが指導者や子を持つ親となったとき、サッカー・スポーツやジュビロを愛する気持ちを、その次の世代につなげてくれること。それが私たちの願いです。

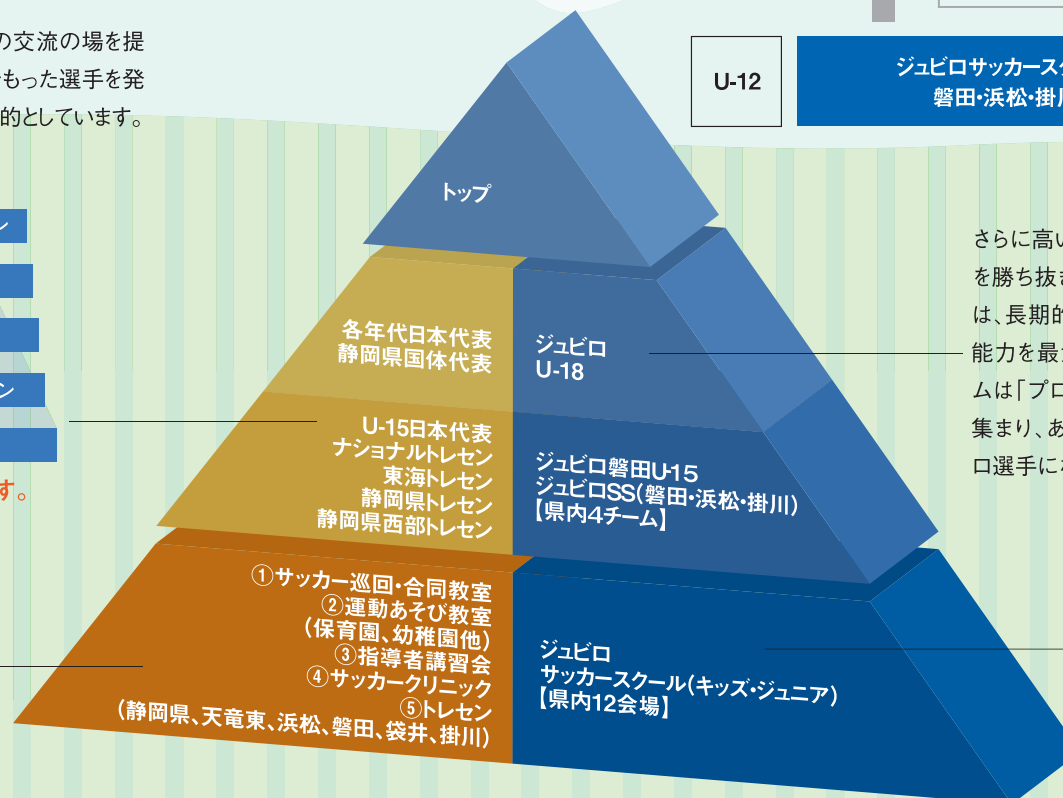
【トレセン制度】

若年層のサッカー選手に良質な指導、高いレベルでの交流の場を提供することで将来の日本代表として活躍する可能性をもった選手を発掘・育成・強化するとともに、指導者を育成することを目的としています。

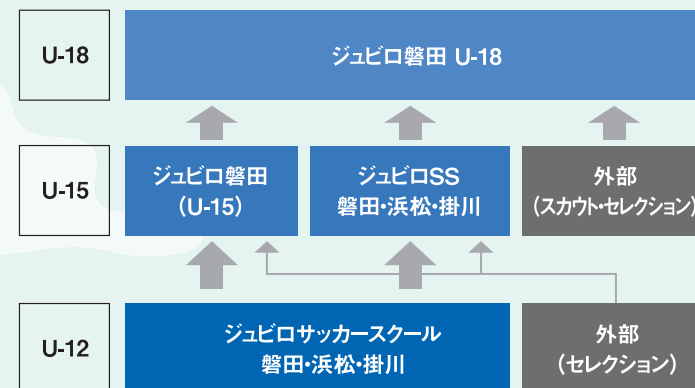


ジュビロでは、各トレセンの指導に関わっています。

ジュビロ磐田では、ホームタウンエリアの保育園・幼稚園を訪問してサッカーの巡回指導や、スポーツ（運動）の指導、トレセン活動への指導者派遣など、ホームタウン地域全体のサッカー普及のための活動を行っています。指導者講習会やサッカークリニックを通じジュビロ磐田の持つノウハウを地元に戻し、スポーツを楽しむ環境づくりに努めています。



ジュビロ磐田を支える育成普及組織は、U-18(高校生)、U-15(中学生)、キッズ・ジュニア(年中～小学6年生)で構成され、一貫指導をしています。



さらに高いレベルでのサッカーを目指す選手は厳しい競争を勝ち抜き、U-15チーム、U-18チームへと進みます。ここでは、長期的視野に立った指導で、選手一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばす指導が行われます。特にU-18チームは「プロ選手」というはっきりとした目標を持った選手が集まり、あらゆるサポートの整った寮生活を送りながら、プロ選手になるための経験を積んでいきます。

子どもたちにとって、サッカーとの出会いの場所でもあるサッカースクールは、約38年の歴史を持ち、長年サッカーの育成・普及に努めてきました。多くの子どもたちに、技術だけではなく、サッカーを楽しむ気持ちを育む指導をしています。

サッカースクール

より多くの子どもたちにサッカーの楽しさを味わってほしいという願いと、サッカーを通じて、心身の健全な育成とスポーツの正しい理解を深めることを目的として、サッカーの基本から一貫指導を行っています。

スクール生:キッズ～小学6年生／1,400人 中学1年～3年生／200人

■県内12会場

地域	グラウンド	ジュニア	ジュニアユース
磐田会場	ヤマハ加茂グラウンド	○	○
	ジュビロ上大之郷グラウンド	○	
掛川会場	静岡産業大学グラウンド(レディース)	○	○
	つま恋彩の郷グラウンド	○	}
島田会場	エコパ人工芝グラウンド	○	
	サンワフィールドばらの丘	○	
浜松会場	DANNY飯田コート	○	
	ヤマハ(株)鶴見グラウンド	○	○
	DANNY有玉コート	○	
	DANNY志都呂コート	○	
	浜北平岡サッカー場	○	
	ヤマハ発動機(株)浜北工場グラウンド	○	



詳しくは
こちら



スクールフェスタ

毎年、ヤマハスタジアムでトップ選手全員とスクール生のふれあいイベントを行っています。



スクール訪問

トップ選手が各会場に訪問し、練習に参加してスクール生とふれあいます。(2018年1回)

ジュビロ磐田 U-18

世代最高峰のプレミアリーグ・2年目の挑戦

ジュビロ磐田U-18は、昨年8位でプレミアリーグに残留を果たしました。今年度は昨年の経験を活かし、上位を目指していきます。



プレミアリーグ

東海プリンスリーグ

県1部(Aリーグ)

県2部(Bリーグ)

県3部(Cリーグ)

静岡県地域リーグ1,2,3部

プレミアリーグとは

高校生年代の日本一を目指すリーグです。前年度プレミアリーグのEAST/WEST上位8チームずつ、およびプレミアリーグ参入戦で勝利した4チームが出場できます。

EAST/WESTで10チームずつに分け、それぞれの優勝チームは、チャンピオンシップ出場権を獲得。日本一の座を争います。また、EAST/WESTそれぞれの下位2チームは、次年度のプリンスリーグへ自動降格します。

ジュビロ磐田 U-15

U-15年代最高峰のリーグ

ジュビロ磐田U-15は、昨年度リーグ優勝を果たし、今年度も優勝を目指しチーム一丸となって頑張っています。



東海リーグ(10チーム)

県TOPリーグ(12チーム)

県リーグ1部(12チーム)

県リーグ2部(12チーム)

県リーグ3部(16チーム)

県リーグ4部(25チーム)

U-15 東海リーグとは

JFAプリンスリーグ東海(現:高円宮杯JFAサッカープリンスリーグ東海)の中学生版として2010年より開催されます。前期と後期に分かれ、前・後期全10チームによる、2回戦総当たり全18試合が行われます。下位2チームは県リーグに降格となり、その年の各県リーグの優勝チームの中から、2チームが翌年より参戦となります。



※順不同 2019年2月1日時点

オフィシャルスポンサー



ヤマハ発動機(株)／サラグループ／(株)静岡新聞社・静岡放送(株)／浜松ホトニクス(株)／ゼンウェルオーダード(株)／プーマジャパン(株)

オフィシャルサプライヤー

プーマジャパン(株)

オフィシャルスーツサプライヤー

SOLIDO

ユニフォーム スポンサー

ヤマハ発動機(株)
サラグループ
浜松ホトニクス(株)
ゼンウェルオーダード(株)
(株)チェンジ

ゴールドメンバー

遠州鉄道(株)
(株)コーシンサービス
(株)静岡新聞社
静岡放送(株)
(株)静岡第一テレビ
浜松ホトニクス(株)
三井住友海上火災保険(株)
三井物産(株)
ヤマハ(株)
ヤマハ発動機(株)

シルバーメンバー

石川建設(株)
(株)SBSプロモーション
医療法人社団 海仁
(株)クレストック
(株)静岡朝日テレビ
JAバンク静岡
シダックスコントラクトフードサービス(株)
大和証券(株)
日本精機(株)
野村證券(株)
浜名梱包輸送(株)



株式会社ジュビロ

〒438-0025 静岡県磐田市新貝2500

<http://www.jubilo-iwata.co.jp>